

経営情報システム

令和6年度 中小企業診断士1次試験

本試験 第9問

ウ MIME は、電子メールにおいて、テキストだけではなく、音声、画像、動画などを扱う際に用いられる。(○)

本試験 第11問

ア IaaS を利用する場合、ミドルウェアや OS を管理する責任はクラウドサービス事業者が負う。(×)

本試験 第15問

b ロールバックとは、データベースシステムなどに障害が発生した時に、更新前のトランザクションログを使ってトランザクション実行前の状態に復元する処理である。(正)

本試験 第16問

ア CoBRA 法とは、LOC 法で算出されたソフトウェア規模に補正係数を掛け合わせて開発規模を見積もる方法である。(×)

イ COCOMO 法とは、データの構造や流れに着目してソフトウェアの開発規模を見積もる方法である。(×)

エ ファンクションポイント法とは、開発するシステムの入力や出力などの機能を抽出し、それぞれの難易度や複雑さに応じて重み付けし点数化することによって、ソフトウェアの開発規模を見積もる方法である。(○)

本試験 第18問

サイバー攻撃の手口はますます多様化し、巧妙になっている。ゼロデイ攻撃に関する記述として、最も適切なものはどれか。

オ 脆(ぜい)弱(じやく)性に対する修正プログラム(パッチ)や回避策が公開される前に脆弱性を悪用して行われるサイバー攻撃のことである。(○)

本試験 第21問

A社では、BAC(完成時総予算)が1,000万円の情報システム開発プロジェクトが進行中である。プロジェクト期間のちょうど半分が経過した時点での進捗を把握したところ、AC(コスト実績値)が600万円、PV(出来高計画値)が500万円、EV(出来高実績値)が400万円であった。

このままのコスト効率でプロジェクトが進んでいくと、プロジェクトが完了した時にどれくらいのコストがかかるか予想できるか。最も適切なものを選び。

- ア 667万円(×)
- イ 1,000万円(×)
- ウ 1,200万円(×)
- エ 1,250万円(×)
- オ 1,500万円(○)

2024年合格目標 TAC教材

1次上級答練 第15問

e 画像や音声、動画など、テキスト以外のデータを電子メールで送信するための通信規格である。(MIME)

1次養成答練 第24問

ウ IaaS は、サービス事業者が各種アプリケーション(ソフトウェア)までをサービスとして提供する形態である。(×)

1次公開模試 第13問

d ロールバックとは、データベースシステムなどに障害が発生した時に、更新後のトランザクションログを使ってトランザクションの実行前の状態に復元する処理である。(×)

1次完成答練① 第20問

c COCOMO は、B.W.ベームが提案した代表的な統計的コスト見積りモデルである。(○)

d ファンクションポイント法は、システムのファンクションごとにプログラマのスキルを数値化した重みを付けて、プログラムステップ数を算出する。(×)

e CoBRA 法は、経験豊富なプロジェクトマネージャなどの見積り熟練者の経験および知識を抽出し、それを変動要因として定義・定量化することで、透明性と説明性が高いコスト見積りを実現する方法である。(○)

1次完成答練① 第12問

e ゼロデイ攻撃とは、発見されたセキュリティの脆弱性を解消するためのセキュリティ対策が開発者によって実施される前に行われるサイバー攻撃を指す。(○)

1次養成答練 第23問

オ 最終的なコスト見積り値であるEACは、 $AC + (EV - BAC) \times \frac{EV}{AC}$ の計算式により求めることができる。(×)

1次上級答練 第23問

ウ EACを求める計算式は、 $EAC = EV + (BAC - AC) \times (EV/AC)$ である。(×)